
埼玉トヨペット Green Brave

FIA-F4 003

2015年9月23日

FIA-F4 選手権 2015

Round 9・10 SUGO

レースレポート

FIA-F4 選手権 菅生大会

9月19日(土)・20日(日)、FIA-F4選手権第9・10戦 菅生大会が宮城県村田町のスポーツランドSUGOにて開催され埼玉トヨペット GreenBrave は前大会に続き番場選手を起用しレースに挑みました。チームは17日(木)からコース入りし、高低差のあるコース攻略を目指し走行データの蓄積と分析に全力で取り組み予選・決勝日を迎えました。

経験を積み重ねること

レース結果は31台エントリー中、第9戦は予選22位、決勝18位。第10戦は予選21位、決勝17位でした。順位だけ見ると今一步に感じられる方もいるかも知れませんが、今はこの経験を積み重ね、しっかり土台を踏み固めることが成長への一番の近道だと考えています。例えば今回レース中に接触で曲がったサスペンションアームの修復作業を行いました。サーキットでは常に限られた器材や工具を使い、限られた環境の中でミリ単位の調整が要求されます。今シーズンも残すところ2レースとなりましたが我々の更なる成長を楽しみにしてください。

店舗メカニックが感じたこと

今回、店舗メカニックとして参加した上尾支店 梅木スタッフ。「フォーミュラカーは調整の結果が素直に出るので、クルマの基本を学ぶのに最適です。この経験はお客様のクルマを整備することは勿論のことお客様から信頼を得るために活かしたい」と述べた。



レース期間中はテント内の仮設ピットで作業を実施



コースに向かうため車両に乗り込む番場選手

埼玉トヨペット Green Brave



今回のレースでも壮絶なバトルが繰り広げられた

◆ レース結果 (31 台エントリー)

第9戦 予選 22位 (1分25秒272)
決勝 18位 (15周 21分39秒900)

第10戦 予選 21位 (1分25秒301)
決勝 17位 (15周 21分35秒136)

※

<FIA-F4 ご協賛各社>

株式会社アシスト・ワン



トヨタホーム東京株式会社



トヨタホーム東京

株式会社ハッピーライフ彩生



株式
会社

ハッピーライフ彩生

※50音順